

## 笑顔があふれ、心温まる交流会 田島寿学園愛宕学級が世代間交流



みんなで一緒に記念撮影

12月6日、田島寿学園愛宕学級（室井義典委員長＝水無）は、田部原保育所の子どもたちと伝承遊びやふれあい遊びを通して、世代間交流を楽しみました。室井委員長は、「毎年、子どもたちの笑顔が見られて、私たちも元気をもらえます。今後も、お互いに良い関係を保ちながら、交流を続けていきたい」と、取り組みを振り返りました。

会の最後には、学級生は布ボール、児童はお礼を書いたメモスタンドの、手作りのプレゼントを交換しました。参加者全員から笑顔があふれ、心温まる楽しい時間を過ごしました。

## 犯罪や非行の未然防止に尽力 星登志一さんが法務大臣表彰を受賞



左から大宅町長、星登志一さん、大山義幸会長

安全で安心できる明るい地域社会の実現のため、犯罪や非行の予防活動をはじめ、罪を犯した人の更生に対する地域の理解を深める活動などを使命とする保護司。このたび、南会津地区保護司会（大山義幸会長）に所属する星登志一さん（長野）が法務大臣表彰を受賞され、12月4日、受賞の報告のため町長室を訪れました。星さんは、平成12年に保護司に委嘱され、約20年の長きにわたり保護観察や犯罪予防活動などの活動に尽力、その功績が認められ、晴れの受賞となりました。

## 館岩中の藤原さんが3年連続受賞の快挙 県愛鳥週間ポスターコンクール



賞状を手にする藤原さん（左から2人目）

福島県愛鳥週間ポスターコンクール（中学校の部）で、館岩中学校3年の藤原望さんが福島県地方振興局長賞を受賞し、12月10日、同校で芳賀稔校長らの立会いのもと、佐瀬昌之南会津地方振興局環境部長から賞状の伝達が行われました。県では、野性鳥類の保護思想を普及するために設けられた愛鳥週間（毎年5月10日から16日）を県民に広く浸透させるため、県内の小・中学校の児童生徒を対象に愛鳥週間ポスターコンクールを実施しています。藤原さんは、3年連続で同賞を受賞する快挙を成し遂げました。

## 食品ロスの方法を楽しく学ぶ 食べ残しゼロ学習会



クイズに答える子どもたち

12月3日、「食べ残しゼロ学習会」が館岩会館で開催され、館岩幼稚園と同園小規模保育所の子どもたち、館岩小1・2年生の児童ら20人が参加しました。学習会には、取り組みを進める県からマスコットキャラクター「キビタン」も駆けつけ、子どもたちはキビタンと一緒にクイズやダンスをしながら、どうしたら食品ロスや食べ残しゼロへつながるかを楽しく学びました。クイズは、「1人あたり1日分の食品ロスはお茶碗1杯分」「買い物前に冷蔵庫の中をチェックする」という内容で、子どもたちは身近な問題に熱心に耳を傾けていました。

## 夢舞台上で第3位と審査員特別賞に輝く 第11回日本一決定戦＝田島太鼓龍巳会「白鼓」



和太鼓演奏者が憧れる夢舞台「さいたま市・大宮ソニックシティ」。東西南北から集結したチームによる日本一決定戦が、12月8日に開催されました。北日本大会を制した白鼓は、プロや強豪がひしめく一般の部で第3位に輝くとともに、審査員特別賞を受賞しました。南会津の創建話を基にした創作曲「ざんざん」を演奏した白鼓は、前半は凍てつく雪と氷の世界を、後半は花が芽吹き舞う田島の四季を春を、太鼓、篠笛、舞、鳴り物の全てを駆使して表現。チームカラーとする「太鼓で語る物語」で、会場を魅了しました。

## 堂々たる演奏で第5位＝田島太鼓龍巳会「鼓狐」

ジュニアの部に出場した鼓狐は、神が宿る山の力強さと雄大さ、神使の白狐の賑やかさを篠笛の響きにのせて表現し、第5位に輝きました。



リーダーの渡部龍大さん（18歳）は、「大舞台でメンバー全員が一体となり、満足のいく演奏ができました。審査員の方々から毎年高評価をいただき、本当にありがとうございます。さらなる高みを目指してがんばります。」と飛躍を誓いました。

## 地域防災の要、開庁 南会津地方広域市町村圏組合 新消防庁舎



関係者によるテープカット

災害時の指揮や情報伝達の中核機能を維持し、高度情報化社会に対応した処理システムを備え、さらには環境保全にも配慮した新消防庁舎（田島字鎌倉崎）の開庁式が、12月4日に行われました。管理者の菅家三雄只見町長が「地域の安全安心を守るため、全職員が一丸となって消防活動に務めます」とあいさつ、消防本部の菅家光喜消防長が「消防に寄せられる期待に応えるため、誠心誠意で職務に専念します」と決意を述べました。なお、隣接する旧庁舎は解体され、訓練棟や車庫棟が整備されます。

## キャッチボールの祭典へ出場 全国大会第7位＝田島中野球部



最後まで素晴らしいチームワークを発揮

1チーム9人で、2分の間にキャッチボールの回数を競う「キャッチボールクラシック」。正確さとスピード、さらにはチームワークが求められるこの競技は、(世)日本プロ野球選手会が誕生させたもので、12月7日、西条市東予運動公園（愛媛県西条市）で全国大会が開催されました。福島県大会を3位で突破した田島中学校野球部（目黒貴裕監督）は決勝まで駒を進め、3年生13人全員で挑んだ最後の大会で第7位に輝きました。一般開放された会場にはプロ野球12球団の現役選手も駆け付け、トークショーやエキシビジョンマッチなど、さまざまな催しも開催されました。